



FISHING カレッジ COLLEGE 2008

10月講座
東京湾がきれいになる話
新しい船についての話

日時

2008年10月6日(月) 午後6時半より

場所

東京海洋大学品川キャンパス
7号館1F 多目的交流研修室

参加費 無料

どなたでも参加できます。申し込み不要。当日は遅れないように大学に来てください。(満員の際はお立ち席になることがあります。)

講座概要

第1部 東京湾の運河再生計画

海がきれいになればスズキも増える

講師 榎本 茂

(NPO法人海塾 塾長)

第2部 新しい船を目指して

船の科学について考えましょう

講師 和泉 充

(東京海洋大学教授 副学長 社連センター長)

誘いの言葉

奥山 文弥

(東京海洋大学社会連携推進
共同研究センター客員教授)

汚れた海のイメージが強い東京湾ですが、ここ10年ぐらいは目覚ましい浄化効果が表れ、大型魚スズキ(シーバス)が増えています。それを支える餌になる小生物も。運河をはじめとして、もっと海をきれいにするという話を榎本先生から聞きましょう。

第2部は船の話。いつも釣りで乗っているのに船については意外に知らない人が多いものです。エンジンは?形は?海への影響は?今回は副学長の和泉先生が、環境に対応した新しい船の理想像について話をしてくれます。魚群探知機などハイテクの話も聞けるかも。